

こんにちは 森林官です！



留萌南部森林管理署 西幌糠森林事務所
森林官 菊池 正浩

【管内概要】

私が管理している西幌糠森林事務所が所在する留萌市幌糠町は、留萌市から南東に 17 キロメートルの場所に位置しており、留萌市内の国有林 16,199 ヘクタールを管理しています。

当地域の主な産業は、畜産業（黒毛和牛）や農業で自然豊かな大地となっています。

この地域の冬期は全道でも指折りの豪雪地域であり、森林調査の際は、スキーやスノーモービルの操作も一苦労です。



（国有林上空）

【森林事務所の主な仕事】

私の担当する西幌糠担当区部内は、全体的に平坦な箇所が多くなっていますが、小沢が多く存在しています。

主な業務は、林道及び部内巡視、境界管理、地林況調査、業務予定地調査、各種請負事業の監督業務で、多岐にわたっています。

今年度は、無人航空機（ドローン）を活用して境界巡視及び分収育林箇所の成長量調査を行いました。

また、今年度も、担当区部内において、製品生産事業が行われているため、事業の監督や作業の支障となる立木の調査等を行いました。伐採した丸太は留萌市と設置した国道沿いの共同土場（ス

tockyard）に集めて製材工場等に販売しています。



（製品生産事業の様子）

販売箇所がこれまでの国有林内の山の中と違い、国道からのアクセスが格段に容易となったため、販売も順調に進んでいます。これらのことから、今後、より効率的な森林整備の推進が期待されます。



（共同土場（ストックヤード））

【最後に】

森林事務所で勤務するようになって 2 年が経とうとしています。

近年ヒグマの目撃数増加に伴う、人里への出没が大きな問題となっていることから、民有地との隣接箇所を重点的に巡視し情報発信することで、地域住民の安全に役立てられればと考えています。

これからも、地元の特徴や現状を把握し、森林事務所所員が安全と健康にも留意しながら、一丸となって日々の業務に取り組んでいきます。